

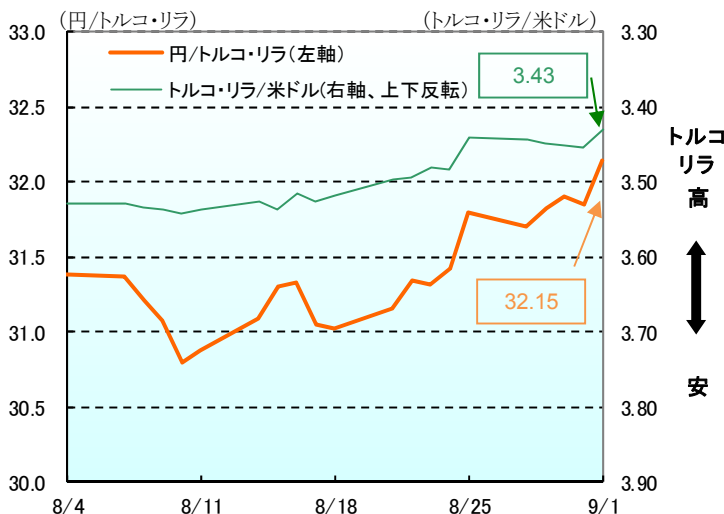
トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年8月26日～2017年9月1日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通して見ると対米ドルではほぼ横ばい、対円では円安の進展から上昇しました。またトルコの2年国債金利については、小幅な金利低下となりました。7月の貿易収支については、ほぼ市場予想通りの赤字額となりました。1週間を通して見ると勝利の日や犠牲祭など祝日が続いたことから動意に乏しい相場展開となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年8月4日～2017年9月1日)



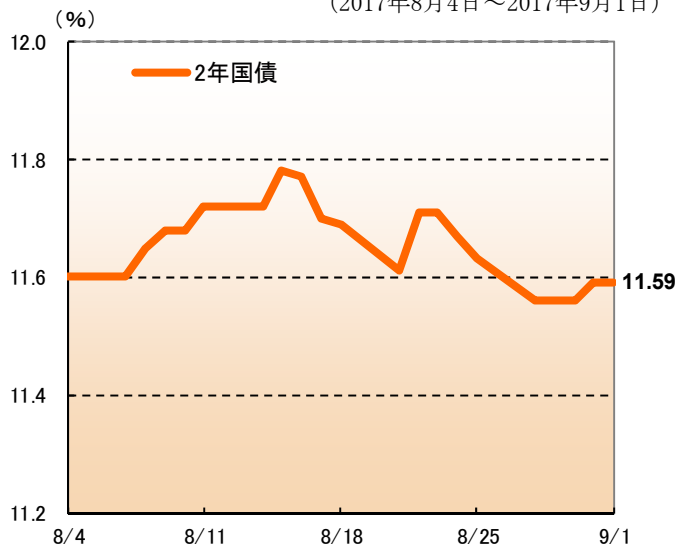
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【2】今週の見通し

今週は、消費者物価指数の発表が予定されています。事前の市場予想では前年同月比で再び2桁のインフレ率となることが見込まれています。トルコ中央銀行は物価動向を注視しながら金融政策を策定しており、今後の金融政策を占う上でも物価動向に注目が集まりやすいと考えます。また、足元では北朝鮮情勢をめぐる地政学リスクが高まりを見せていることにも注意が必要です。

【トルコ 金利推移】

(2017年8月4日～2017年9月1日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>